

植物の体

植物の体

ホウセンカやヒマワリなどの植物の体は、根、くき、葉の三つの部分からできています。

根は、土の中に広がっています。根は、土の中の水や、水にとけた栄養^{えいよう}をすい上げます。また、土にしっかりはって、植物の体をさえていきます。

くきは、根と葉をつないでいます。根からすい上げた水は、くきを通して、体のすみずみまで運ばれます。

葉は、日光を受けて、植物が育つための栄養^{えいよう}を作っています。そのため、葉は、日光がよく当たるように広がっています。

このように、根、くき、葉は、それぞれちがうはたらきをして、植物の体をささえているのです。

1 植物の体は、根と何と何からできていますか。



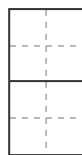
2 根のはたらきに入らないものはどれですか。

ア 水をすい上げる。

イ 体をささえる。

ウ 日光を受ける。

3 根からすい上げた水は、何を通して運ばれますか。



4 葉は、何を受けて栄養^{えいよう}を作りますか。

ア 日光

イ 雨

ウ 風